

企 画 展

四季山水図屏風 重要文化財指定記念

太山寺展

西区に所在する太山寺たいさんじは国宝の本堂はじめ、数多くの文化財を有する名刹として広く知られています。

平成26年(2014)8月21日、同寺所蔵の「四季山水図屏風」しきさんすいずびょうぶが新たに国指定重要文化財となり、太山寺国指定の美術工芸品は18件86点となりました。また、本市においても平成25年3月19日に同寺が所有する木造四天王立像を市指定有形文化財に指定し、同寺の市指定の美術工芸品は8件78点となっています。

太山寺は平成28年(2016)に、寺伝が伝える靈亀2年(716)の開山から1300年をむかえます。これにあわせて、新たに国の重要文化財に指定された「四季山水図屏風」をはじめ重要文化財7件を含む30件の宝物により、一千年を越える法灯を伝える太山寺の歩みを物語る展覧会を開催します。

同時開催：特別展『須磨の歴史と文化展—受け継がれる記憶—』

会 期・開館時間：平成28年2月6日(土)～3月21日(月・休)

10時～17時(入館は16時30分前まで)

月曜日休館(但し、3月21日は開館)

主 催 神戸市教育委員会、神戸市立博物館

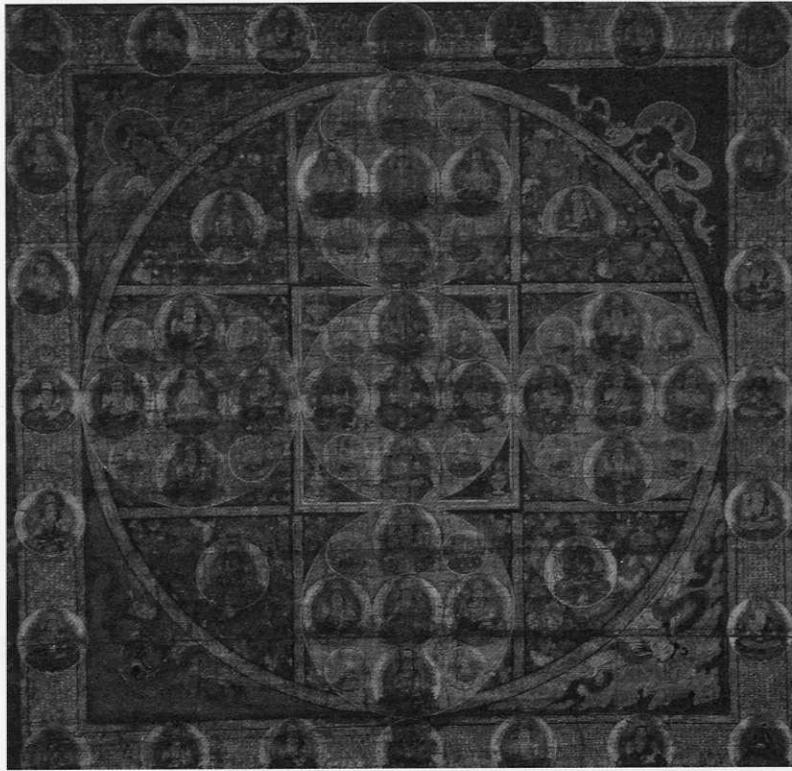
四季山水図屏風 重要文化財指定記念 太山寺展出品リスト

会期中、展示替があります。

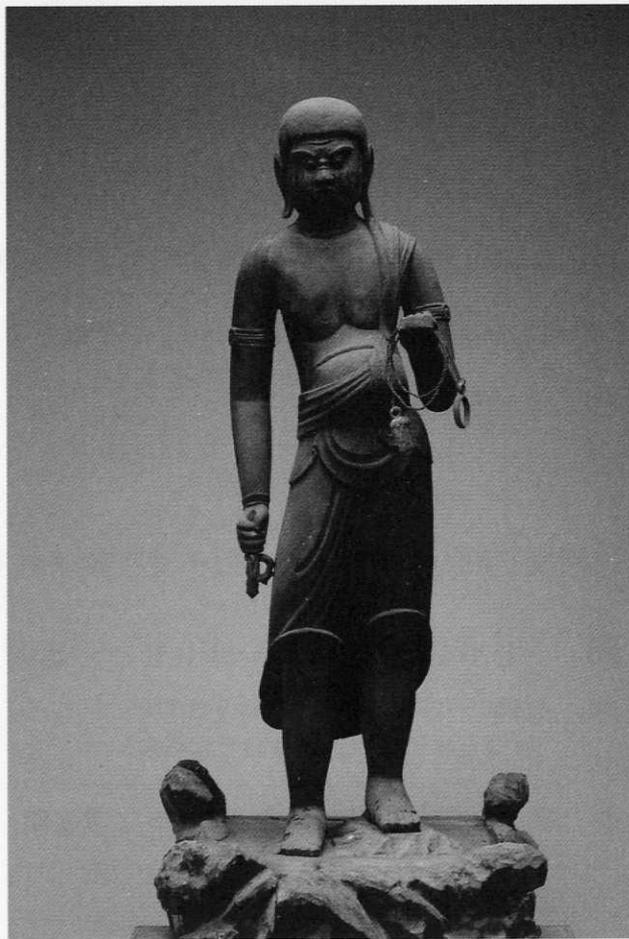
展示替 前期：2月6日(土)～2月28日(日) 後期：3月1日(火)～3月21日(月)

指定記号 国指定重要文化財◎ 市指定文化財□

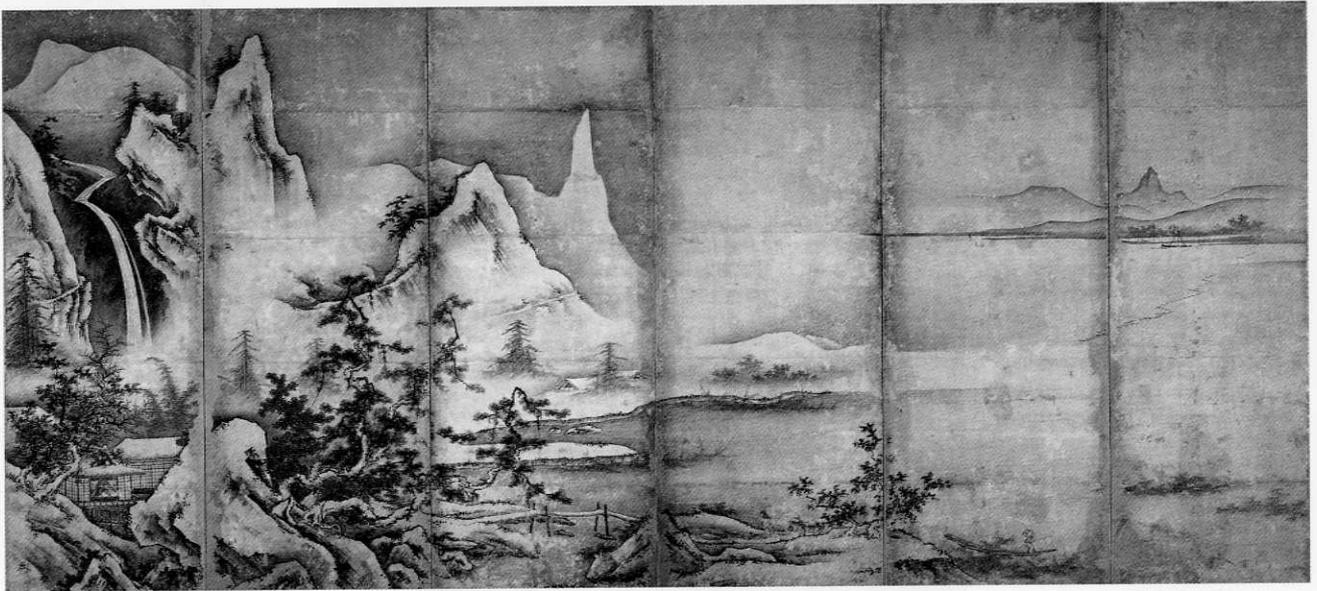
指定 No.	名称	員数	時代	所蔵	展示替
◎ 1	四季山水図屏風 狩野正信筆	6曲1双	室町時代	太山寺	
□ 2	播州太山寺縁起	1巻	天和3年(1683)	太山寺	
□ 3	堂舎・鐘楼再造造勸進状	1巻	弘安8年(1285)	太山寺	
◎ 4	大塔宮令旨及注進状	1巻	元弘3年(1333)	太山寺	
5	法華玄義(叡山版)	10帖のうち3帖	弘安4～7年(1281～84)	太山寺	
6	法華玄義釈籤(叡山版)	10帖のうち3帖	弘安4～9年(1281～86)	神戸市立博物館	
7	止観輔行伝弘決(叡山版)	10帖のうち3帖	弘安2～8年(1279～85)	神戸市立博物館	
8	青蓮院門跡書状	1通	天正12年(1584)頃	太山寺	
9	伝定恵和尚像	1幅	江戸時代	太山寺	
10	天台大師像	1幅	鎌倉時代	太山寺	
11	慈覚大師像	1幅	室町時代	太山寺	
12	訶梨跋摩像	1幅	鎌倉時代	太山寺	後期
13	羅漢図	1幅	鎌倉時代		
14	役行者像	1幅	室町時代	太山寺	前期
◎ 15	両界曼荼羅図	2幅	鎌倉時代	太山寺	金剛界：前期 胎藏界：後期
16	不動明王像	1幅	平安時代	太山寺	
◎ 17	愛染曼荼羅図	1幅	鎌倉時代	太山寺	後期
◎ 18	法華曼荼羅図	1幅	鎌倉時代	太山寺	前期
19	仏眼曼荼羅図	1幅	室町時代	太山寺	
◎ 20	楊柳観音(水月観音)像	1幅	高麗時代	太山寺	
□ 21	仏説大吉祥陀羅尼経・仏説宝賢陀羅尼経	1巻	高麗時代、1264年	太山寺	
22	大方広佛華嚴経	1帖	高麗時代	太山寺	
◎ 23	妙法蓮華経 并開結(伝平氏各筆)32巻のうち 囀類品及び妙音品	2巻	平安時代後期	太山寺	
□ 24	宝珠鈴	1口	鎌倉時代	太山寺	
25	五鈴鈴	1口	室町時代	太山寺	
□ 26	不動明王立像	1軀	平安時代中期	太山寺	
□ 27	三所権現坐像	3軀	平安時代後期	太山寺	
□ 28	狛犬	2軀	平安時代後期	太山寺	
29	行道面 阿弥陀如来	1面	嘉永4年(1851)頃	太山寺	
30	追儼面 太郎鬼	1面	江戸時代	太山寺	



No.15 絹本著色兩界曼荼羅 金剛界 国指定重要文化財



No.26 木造不動明王立像 平安時代 神戸市指定文化財



No.1 四季山水図屏風 狩野正信筆 室町時代 国指定重要文化財